

「研究力伸長セミナー」 〈報告〉

統計セミナー基礎編

「研究力伸長セミナー」 日 時：2019年12月5日（木）18：00～
会 場：医学部キャンパス 臨床講義棟1階
参加人数：76名

12月5日（木）に、香川大学医学部キャンパスにおいて、「研究力伸長セミナー（統計セミナー基礎編）」を開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする2019年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において実施すべき女性研究者の研究力向上を図るための取り組みに基づいて実施され、女性研究者（若手研究者・大学院生等を含む）が、自らの研究において必要な統計解析についての知識を高めスキルを向上させることができるよう支援することを目的として開催したものです。

事前に申込のあった参加者に加え、当日参加の方も多く、計76名の参加がありました。講師の新谷先生から、研究者が陥りやすい統計解析上の留意点について、数式を一切用いず、多重検定によるP値の補正、無料ソフトを用いた計算、データの種類に応じた統計テストの選び方、回帰分析モデルの選び方など基本からわかりやすく解説していただきました。

参加者からは「とても分かりやすかった」「大変勉強になりました」といった声が多く、また、「EZRについても勉強したい」「きちんと統計を勉強したくなりました」「ロジスティック回帰について具体的に知りたい」など意欲的な意見も多く大変有意義なセミナーとなりました。

2020年1月21（火）に、新谷先生による統計セミナー実践編を開催します。

※本セミナーの動画配信予定です☆

以下、セミナーについての参加者からの感想（一部抜粋）

- EZRの傾向スコアが非常にためになりました。統計の基礎的な事をわかりやすくおしえて頂きました。
- 「P値の落とし穴」は今後意識したいと思いました。
- 導入部にじっくりと平均値の差の検定などで、基本的な考え方を復習することができました。
- P値について例えをふまえながら説明していただき、分かりやすかったです。
- 統計テストの選び方がとてもわかりやすく参考になりました。
- 基本的な内容でも詳細に解説して下さり非常に理解しやすかった。
- 基本的な統計についてわかりやすく講義して頂いたので、今後の研究に活かしたい。
- 有意差の事がよくわかりたのしかった。



▲セミナー時の様子 医学部キャンパス